

講演者・パネリスト略歴



第一部 「グローバル化と大学改革」

講演

- 井原 徹 日産自動車株式会社 人事本部副本部長 (日本タレントマネジメント)
- 横山 研治 立命館アジア太平洋大学 副学長/学校法人立命館理事補佐

第二部 「地方創生と大学改革」

講演

- 眞鍋 和博 北九州市立大学 地域創生学群学群長/地域共生教育センター長
- 植木 和宏 特定非営利活動法人 タウンモービルネットワーク北九州理事長
- 仁科 弘重 愛媛大学 理事・副学長 (社会連携・渉外)
- 宮崎 修 愛媛大学 紙産業イノベーションセンター地域連携・研究支援室長 (四国中央市より出向中)

第三部 パネルディスカッション

[パネリスト]

井原 徹 横山 研治 眞鍋 和博 植木 和宏 仁科 弘重 宮崎 修

- 井上 睦子 文部科学省 高等教育局大学振興課大学改革推進室長
- 福田 秀樹 大学改革支援・学位授与機構長

[コーディネーター]

- 吉武 博通 筑波大学 ビジネスサイエンス系教授
/大学改革支援・学位授与機構 研究開発部客員教授



いはら とおる
井原 徹

日産自動車株式会社 人事本部副本部長
(日本タレントマネジメント)

- 1991 年 日産自動車入社 座間工場人事課に配属
1993 年 日産モートルイベリカ社 (日産スペインの開発・生産・販売拠点) へ赴任、人事プロジェクトに従事
1995 年 日産に帰任し R&D 部門の人事を担当
1998 年 本社にて人事オペレーション、人事制度企画を担当
2003 年 北米日産 (日産の北米リージョナル本社) 出向。HR シニアマネジャーとしてタレントマネジメント、海外出向者人事全般を担当
2007 年 日産に帰任し、国内営業部門にて販売会社支援を担当
2009 年 本社にて採用・異動担当部長
2012 年 R&D 人事部長、2014 年よりルノーとの組織一体化に伴い、ルノーの R&D 部門も含めたアライアンス R&D 人事部長
2015 年より現職。人事本部副本部長 (日本タレントマネジメント、ダイバーシティ・ディベロップメントオフィス担当)



よこやま けんじ
横山 研治

立命館アジア太平洋大学 副学長
／学校法人立命館 理事補佐

1955 年生まれ。博士 (経営学)。早稲田大学政治経済学部卒業。雑誌編集記者、専門学校講師などを経て、2000 年に立命館アジア太平洋大学教授に就任。現在は同大学において副学長を務める。専門は貿易論、貿易制度論。著書に『航空運送における定型取引条件の実証的研究』(比較文化研究所刊、1991 年、貿易奨励会賞)、『我国で使用されるトレードタームズの動向調査』(日大産業経営研究所刊、1997 年、貿易奨励会賞)、『航空運送と貿易システム』(同文館、2000 年、日本貿易学会奨励賞)、『英語は突然うまくなる』(プレジデント社、2011 年) などがある。



まなべ かずひろ
眞鍋 和博

北九州市立大学 地域創生学群学群長
／地域共生教育センター長

(株)リクルート出身。2006 年本学キャリアセンター専任教員となり、2009 年から地域創生学群専任。2013 年度より現職。現在は、地域共生教育センター長や大学間連携北九州まなびと ESD ステーション事業責任者も務め、3 組織で約 50 プロジェクト、1,000 名の学生の地域実践活動を統括している。また、大学教育再生加速プログラム（学修成果の可視化）の事業責任者も務める。



うえき かずひろ
植木 和宏

特定非営利活動法人タウンモービルネットワーク北九州
理事長

平成 15 年 3 月、企業を退職し NPO 法人を設立。二酸化炭素 (CO2) の削減など都市環境問題を課題に、都市部における公共交通や自転車など都市交通の現状と課題を把握し、民間非営利セクターの立場から、公益・公共の目的に貢献する活動を展開する。

- ・北九州中心市街地活性化協議会幹事
 - ・北九州市安全・安心推進会議委員
 - ・北九州モビリティデザイン研究会事務局長
- など歴任。



にしな ひろしげ
仁科 弘重

愛媛大学 理事・副学長（社会連携・渉外）

- 昭和 53 年 3 月 東京大学農学部農業工学科卒業
- 昭和 55 年 3 月 東京大学大学院農学系研究科修士課程修了
- 昭和 55 年 4 月 東京大学農学部助手（昭和 61 年 2 月まで）
- 昭和 60 年 12 月 農学博士（東京大学）
- 昭和 61 年 3 月 愛媛大学農学部助教授（平成 10 年 3 月まで）
- 平成 10 年 4 月 愛媛大学農学部教授（現在に至る）
- 平成 23 年 4 月 愛媛大学農学部長（平成 27 年 3 月まで）
- 平成 24 年 4 月 愛媛大学植物工場研究センター長（現在に至る）
- 平成 27 年 4 月 愛媛大学理事・副学長、社会連携推進機構長（現在に至る）



みやざき おさむ
宮崎 修

愛媛大学 紙産業イノベーションセンター
地域連携・研究支援室長（四国中央市より出向中）

四国中央市出身。専修大学経営学部経営学科卒。1985 年伊予三島市（2004 年に合併し、現在は四国中央市）役所入庁。商工観光課、都市計画課、企画人事課、総務課等で計画策定業務を多数手がける。2003 年に商工観光課（2005 年に産業支援課に機構改革）着任して以来、通算 12 年間、一貫して産業支援業務を担当。従来の団体等への補助金を軸とした「間接支援」から、企業訪問やメールリストを駆使したネットワークとソリューションを軸とする「直接支援」への転換を図る。2015 年、大学と地域の連携強化を目的に愛媛大学に出向。「伊予三島商店街近代化推進への提言」「伊予三島市基本計画（建設・商工分野等）」「四国中央市工業振興ビジョン」執筆。



いのうえ むつこ
井上 睦子

文部科学省 高等教育局大学振興課大学改革推進室長

文化庁総務課文化政策室、初等中等教育局国際教育課、東京大学研究協力課長、東京大学総務部企画課長(兼)総長秘書室次長、高等教育局高等教育企画課課長補佐等を経て、

平成 22 年 4 月 在ブラジル大使館一等書記官
平成 25 年 1 月 東京大学国際部長
平成 26 年 4 月 大臣官房国際課国際戦略企画室長
平成 28 年 7 月から現職



ふくだ ひでき
福田 秀樹

独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構長

1970 年、京都大学工学部卒業。同年化学メーカーの鐘淵化学工業（現・カネカ）に入社。配属された設計室で専門外の「バイオ技術の研究」に取り組み、イースト菌の「高密度培養法」の確立に成功。1980 年、京都大学工学博士。1982 年から 2 年間、マンチェスター工科大学客員研究員。鐘淵化学工業総合研究所研究企画部長兼生産技術研究所主席研究員などを務めた後、1994 年、神戸大学工学部教授。2007 年、自然科学系先端融合研究環長。2009 年から 6 年間、神戸大学長を務める。2016 年 4 月より現職。日本化学工学会名誉会員。専門は生物化学工学。



よしたけ ひろみち
吉武 博通 (コーディネーター)

筑波大学 ビジネスサイエンス系教授
／大学改革支援・学位授与機構研究開発部客員教授

新日本製鐵株式会社 ステンレス事業部光製鉄所総務部長 (子会社 2 社の代表取締役社長兼務) の後、2003 年から筑波大学教授、2006 年に理事・副学長、2009 年に大学院ビジネス科学研究科教授／大学研究センター長、2015 年 4 月から現職。

また、2015 年 4 月より、大学改革支援・学位授与機構客員教授を兼任。

専門領域は経営管理論、大学経営論。